



りそな銀行アジアニュース

平成 23 年 12 月 2 日
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【シンガポール駐在員事務所】

「2011 年度第 2 四半期(7~9 月期)インド経済報告」

- ・ 11 月 30 日、インド中央統計機構(CSO)は 2011 年度第 2 四半期(7-9 月期)の GDP 成長率(速報値)を前年同期比で+6.9%と発表した。第 1 四半期(4-6 月期)の同比+7.7%から鈍化し、09 年 4-6 月期以来の最も低い伸び率となった。製造業の減速と鉱業の不振が主な要因。
- ・ 上半期(4-9 月期)の成長率は+7.3%となり、昨年同時期の+8.6%から鈍化した。
- ・ 2010 年末から、インフレ率が前年同月比+9%台で高止まり、中央銀行が 2010 年 3 月から 2011 年 10 月まで政策金利を計 13 回(4.75%→8.5%)引き上げた弊害と考えられる。この高いインフレと金融引締めから自動車の販売不振も目立ちはじめている。

7-9 月期の前年同期比成長率の速報値を業種別(主な業種)に見ると、以下の通り。

- 農林水産業(GDP の 1 割強を占める)は、前年同期比+3.2%と第 1 四半期に引き続き堅調に推移。
- 製造業(GDP の約 16%を占める)は、前年同期比+2.7%となり、第 1 四半期の同比+7.2%から大幅に減速。
- GDP で最大のシェア(3 割弱)を占める商業・ホテル・輸送・通信分野は、前年同期比+9.9%と、第 1 四半期の同比 2 桁成長から伸び率はやや鈍化したものの引き続き高成長。
- 金融・保険・不動産・事業サービス(GDP の約 2 割を占める)は、前年同期比+10.5%と、第 1 四半期の同比+9.1%から引き続き高い伸びで推移。

産業別実質 GDP 成長率の推移(四半期ベース、前年同期比)

(単位:%)

業 種	10 年度					11 年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通年	1Q	2Q
全産業	8.8	8.4	8.3	7.8	8.5	7.7	6.9
農林水産業	2.4	5.4	9.9	7.5	6.6	3.9	3.2
鉱業・採石業	7.4	8.0	6.9	1.7	5.8	1.8	▲2.9
製造業	10.6	7.8	6.0	5.5	8.3	7.2	2.7
電気・ガス・水道	5.5	2.8	6.4	7.8	5.7	7.9	9.8
建設	7.7	6.7	9.7	8.2	8.1	1.2	4.3
商業・ホテル・輸送・通信	12.1	10.2	8.6	9.3	10.3	12.8	9.9
金融・保険・不動産・事業サービス	9.8	10.0	10.8	9.0	9.9	9.1	10.5
地域・社会・個人サービス	8.2	7.9	5.1	7.0	7.0	5.6	6.6

*修正値

以上

【出所:Press Note on “Quarterly Estimates of Gross Domestic Product for the Second Quarter of 2011-2012” CSO、新聞記事等】

照会先:法人ソリューション営業部 国際業務室 (東京)電話 03-6704-2723
(大阪)電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいますようお願い致します。
*禁無断転載